

2.5.2 不開港出入許可申請（WCP）

本業務では、不開港出入許可申請及び不開港出入許可手数料免除申請を行うことができます。次港が不開港の場合に行います。

本業務は、登録されている出港届情報等と連携して行うことが可能です。

入力者について

- 入力者は船会社、船舶代理店です。
- 船会社が登録する場合は、本業務で入力した「船舶コード」の船舶基本情報に登録されている船舶運航者と同一の船会社である必要があります。
- 船舶代理店が登録する場合は、当該港において本業務で入力した「船舶コード」の船舶基本情報に登録されている船舶運航者と事前に受委託関係を登録しておく必要があります。ただし、港単位でのみ受委託関係が登録されている場合は不要です。

船舶基本情報について

- 船舶は「外航船」で登録されている必要があります。
- 船舶基本情報が削除されている場合は手続きができません。
- 本業務で入力した「純トン数」が、入力した「船舶コード」の船舶基本情報にある「純トン数」と同一である必要があります。
- 税関による確認が行われてから一定期間内である必要があります。

入港前統一申請情報について

- 本業務で「入港前統一申請番号」を入力した場合は、入力した「船舶コード」が、入力した「入港前統一申請番号」の入港前統一申請情報に登録されている「船舶コード」と同一である必要があります。
- 本業務で「入港前統一申請番号」を入力した場合は、税関に対する乗組員・旅客情報事前報告情報を提出している必要があります。

入港届情報について

- 本業務で入力した「船舶コード」が、入力した「入港届提出番号」の入港届情報に登録されている「船舶コード」と同一である必要があります。
- 本業務で入力する「入港届提出番号」は最新である必要があります。
- 税関に対する入港届が提出されている必要があります。
- 税関に提出された入港届が取消されている場合は手続きができません。
- 不開港出入許可申請番号が登録されていない必要があります。
- 本業務を行うと、不開港出入許可申請番が登録されます。

出港届情報について

- 本業務で入力した「船舶コード」が、入力した「出港届提出番号」の出港届情報に登録されている「船舶コード」と同一である必要があります。
- 本業務で入力する「出港届提出番号」は最新である必要があります。
- 税関に対する出港届が提出されている必要があります。
- 出港届に対する税関による出港許可が行われていない必要があります。
- 税関に提出された出港届が取消されている場合は手続きができません。
- 不開港出入許可申請番号が登録されていない必要があります。
- 「出港届提出番号」を入力した場合は、本業務を行うと不開港出入許可申請番号が登録されます。

申請先税関官署について

- 「申請先税関官署」を入力した場合は、本業務で入力した税関官署が「申請先税関官署」となります。
- 「申請先税関官署」を入力しなかった場合は、本業務で入力した「出港届提出番号」に該当する出港停泊予定場所を管轄する税関官署が「申請先税関官署」となります。

不開港出入許可手数料額の算出処理について

- 不開港出入許可手数料額は以下の計算式により算出されます。

$$\text{不開港出入許可手数料額} = \text{入力された純トン数}^{\ast 1} \times 36 \text{円}$$

※ 1 純トン数はトン未満切り上げ（不開港出入許可手数料額は1円未満切り捨て）

注意喚起メッセージについて

- 「入港届提出番号」を入力した場合は、入力した「入港届提出番号」の入港届情報に登録されている「純トン数」と、本業務で入力した「純トン数」が同一でない場合は注意喚起メッセージが表示されます。
- 「入港届提出番号」を入力した場合は、入力した「入港届提出番号」の入港届情報に登録されている「次港」と、本業務で入力した「不開港」が同一でない場合は注意喚起メッセージが表示されます。
- 「出港届提出番号」を入力した場合は、入力した「出港届提出番号」の出港届情報に登録されている「次港」と、本業務で入力した「不開港」が同一でない場合は注意喚起メッセージが表示されます。
- 「乗組員氏名表・旅客氏名表情報提出方法識別」でシステムで提出する旨を選択、かつ入港前統一申請業務または出港届等業務時に乗組員氏名表・旅客氏名表をシステム処理で提出していない場合は、注意喚起メッセージが表示されます。

訂正・取消について

- 当該申請の訂正は本業務では行うことができず、取消しについては税関のみが行うことができます。訂正及び取消しが必要な場合は、申告を行った先の税関（監視担当部門）に申し出た上で、指示に従ってください。

<不開港出入許可申請の提出について>

- 以下の情報を「帳票確認（WNC）」（参照⇒2.10 帳票確認）で確認できます。
※帳票を確認できる期間は、下記の表の条件から7日間可能です。

表 2.5.2-1 帳票確認（WNC）で確認できる帳票

条件	帳票名
なし	不開港出入許可申請控 情報

- 以下の帳票が宛先官庁に出力されます。

表 2.5.2-2 宛先官庁に出力される帳票

条件	帳票名	出力先
なし	不開港出入許可申請情報 (税関用)	申請先税関（監視担当 部門）※2

※2 「申請先税関官署」の入力がない場合は、出港届提出時の書類提出先税関に出力されます。

(1) 申請する

不開港出入許可申請及び不開港出入許可手数料免除申請を行うことができます。

メモ

- 手数料の支払いは印紙納付等または歳入金電子納付システム（REPS）の別を選択することができます。
- 乗組員氏名表・旅客氏名表の提出については以下の方法から選択することができます。
 - 出港届で提出（システムでの提出に限る）
 - 当港入港前統一申請と相違無し（システムでの提出に限る）
 - 不開港での事前提出情報で提出（システムでの提出に限る）
 - 添付業務で提出
 - FAXで提出
 - マニュアルで提出

1. メインメニュー画面から【とん税等納付申告業務等】の【不開港出入許可申請（WCP）】リンクをクリックして「不開港出入許可申請 登録」画面を表示します。

The screenshot shows the WebNACCS main menu. At the top, there is a header with the logo, user ID (IATEST01), login time (2017/10/01 10:00), remaining time (01:00), and a logout button. Below the header is a blue bar with the text '海上入出港業務'. The main content area is divided into several sections. The 'とん税等納付申告業務等' section is highlighted with a red dashed box, and a green callout box with a white arrow points to the '不開港出入許可申請 (WCP)' link within this section. The callout box contains the text: 'クリックして「不開港出入許可申請 登録」画面を表示します。'. Other sections include '帳票確認', '汎用申請関連業務等', '照会', and '利用者情報登録 (URYOW)'. At the bottom, there are links for '輸出入通関・貨物関連業務', '動物検疫関連業務', and '植物検疫関連業務', along with the '前回ログイン日時' (2017/10/01 09:00) and a copyright notice for Nippon Automated Cargo And Port Consolidated System, (NACCS) Inc.

2. 以下の「不開港出入許可申請 登録」画面が表示されます。



👤 利用者ID | 1ATEST01
🕒 ログイン時間 | 2017/10/01 10:00
🕒 残時間 | 01:00
🔑 ログアウト

不開港出入許可申請(WCP)

不開港出入許可申請 登録
?

申請情報
▼

入港届提出番号*	<input style="width: 95%;" type="text"/>	出港届提出番号	<input style="width: 95%;" type="text"/>
船舶コード*	<input style="width: 95%;" type="text"/>	申請先税関官署	<input style="width: 95%;" type="text"/>
不開港コード*	<input style="width: 95%;" type="text"/> 一覧参照	純トン数*	<input style="width: 95%;" type="text"/> t

不開港出入許可手数料免除申請の有無

項番	不開港入港年月日	不開港出入許可手数料額(円)	許可税関官署	システム/マニュアル区別
1	<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/> ▼
2	<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/> ▼
3	<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/> ▼

記事欄(J)

[← メニューに戻る](#)

送信

Copyright © Nippon Automated Cargo And Port Consolidated System, (NACCS) Inc.No reproduction or republication without written permission

3. 必要事項を入力し、【送信】ボタンをクリックします。

必要事項を入力して【送信】ボタンをクリックします。

4. 正常に処理された場合、以下の処理結果画面が表示されます。

メモ

- エラーがある場合は、画面上部にエラー内容が表示されます。エラー内容を修正し、再度送信してください。

The screenshot displays the WebNACCS application interface. At the top, the logo 'WebNACCS' is on the left, and user information '利用者ID | IANAC01A', login time 'ログイン時間 | 2017/10/01 08:30', and remaining time '残時間 | 01:00' are on the right. A 'ログアウト' button is also present. Below this is a blue header bar with the text '不開港出入許可申請(WCP)'. Underneath, there is a search bar containing '不開港出入許可申請 登録' and a help icon. A red error message box is centered on the screen, containing two lines of text: '[SXXXX] 入港届提出番号は入力必須項目です。' and '[SXXXX] 船舶コードは入力必須項目です。'. At the bottom of the page, there is a navigation bar with a 'メニューに戻る' button on the left and a '送信' button on the right. The footer contains the copyright notice: 'Copyright © Nippon Automated Cargo And Port Consolidated System, (NACCS) Inc. No reproduction or republication without written permission'.